

## 経営戦略 知識確認課題

[レポート 0111]

(1) 経営戦略に関する記述として、最も不適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

<解答群>

- A：企業は経営理念を掲げて、それに沿って将来ありたい姿としてのビジョンを描く。経営戦略は、それを実現するための指針と位置づけられる。
- B：経営戦略とは、環境変化に適応し、競争を勝ち抜き、事業機会を追求する長期的・総合的な施策とその実施ルールのことである。
- C：企業がドメインの取舍選択を通じて長期的な成長を目指す戦略のことを競争戦略という。
- D：企業内に目を向けると、経営戦略は、企業戦略・事業戦略・機能別戦略という3階層を形成している。

(2) 製品ライフサイクルの4段階を時間軸で並べたものとして、最も適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

<解答群>

- A：導入期 成熟期 成長期 衰退期
- B：導入期 成長期 成熟期 衰退期
- C：成長期 導入期 成熟期 衰退期
- D：成長期 導入期 衰退期 成熟期

(3) PPM (製品ポートフォリオ・マネジメント)の各セルの名前と特徴の組み合わせとして、最も不適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

<解答群>

- A：金のなる木 成長率が高いが、市場シェアが低い、企業の大黒柱となる本業
- B：花形 成長率・市場シェア共に高く、次の大黒柱となる中核事業
- C：問題児 成長率が高いが、市場シェアが低い新規事業
- D：負け犬 成長率・市場シェア共に低い、衰退事業

(4) ファイブフォース分析に関する記述として、最も不適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

<解答群>

- A：企業の競争優位を決める二重のポジショニング（位置取り）とは、「魅力的な業界を選ぶ」「業界内で特徴的な領域を選ぶ」という2つのポジショニングである。
- B：ファイブフォース分析とは、「魅力的な業界を選ぶ」という作業に関し、ポーターが考案したものである。
- C：ファイブフォース分析の5つの要因とは、自社の他部門の脅威、代替品の脅威、供給業者の競争力、顧客の競争力、既存業者間の敵対関係、である。
- D：ファイブフォース分析の5つの要因が産業内のプレーヤーに有利に働いているのが魅力的な業界、不利に働いているのが魅力に乏しい業界である。

(5) 地位別競争戦略における4つのタイプと戦略の基本方針の組み合わせとして、最も適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

<解答群>

- A：リーダー 経営資源の最大限の効率化
- B：チャレンジャー 革新的差別化
- C：ニッチャー 市場規模の拡大・全方位の事業展開
- D：フォロワー 集中化・大手との直接競争を回避

(6) イノベーションの種類に関する記述として、最も不適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

<解答群>

- A：プロダクト・イノベーションとは、これまで存在しない新しい製品あるいはサービスの市場への投入である。
- B：プロセス・イノベーションとは、既存製品の生産工程や生産技術を改良したり、新工程を導入したりすることで、製造コストの低減や品質・性能の改善を実現することである。
- C：スラック革新とは、企業は、経営資源に余裕（スラック）があるとき、それを生かして革新を生み出すという考え方である。
- D：イノベーションのジレンマとは、生存すら危ぶまれるような切迫した状況で、破れかぶれのリスクテイクからイノベーションが生まれるという考え方である。

(7) 販売戦略で活用される4P（マーケティング・ミックス）の要素として、最も適切な組み合わせを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

<解答群>

- A：製品、価格、経路・場所、販売促進
- B：製品、人、経路・場所、販売促進
- C：製品、価格、プロセス・場所、販売促進
- D：物的証拠、価格、経路・場所、販売促進

( 8 ) 経営戦略の組織への展開に関する記述として、最も不適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

< 解答群 >

- A : 事業部制組織のメリットには、「専門性を発揮できる」「同じ業務をまとめて集中して取り組むことができるので、規模の経済性が向上し、運営コストが低下する」といったことが挙げられる。
- B : マトリクス組織のデメリットには、「指揮命令系統が混乱しやすい」「組織管理が煩雑になり、スピードダウンを招きやすい」といったことが挙げられる。
- C : 情報の質・量で勝るミドル層がトップに自分たちの考えを働きかけて経営方針に影響を与え、同時に現場の部下のマネジメントを行うという組織プロセスをミドル・アップダウンという。
- D : 組織文化とは、その組織に特有な考え方や行動パターンのことをいう。

( 9 ) 経営戦略を策定する際に有効な発想・整理技法 ( 群 ) とその内容 ( 群 ) の組み合わせとして、最も適切なものを解答群から1つ選び、その記号を教えてください。

< 群 >

ブレインストーミング  
グルーピング  
Why ツリー

< 群 >

- ア . ある基準や切り口に基づいて情報を同じものと違ったものに分けること。
- イ . 複数のメンバーで個々が持っている知識や情報を、共通の場で自由に吐き出させる技法。
- ウ . 左に結果 ( 問題 ) 、右に原因という配置で、問題の原因を体系的に整理する技法

< 解答群 >

- A :    - イ            - ア            - ウ  
B :    - ウ            - イ            - ア  
C :    - イ            - ウ            - ア

(10)ベンチャービジネスに関する記述として、最も不適切なものを解答群から1つ選び、その記号を答えてください。

<解答群>

- A：ベンチャー企業と一般の中小企業を区別するポイントは、アントレプレナーシップに基づく革新性だと言える。
- B：新市場での起業を考えるベンチャー企業にとっては、既存の製品（サービス）との差別化が最も重要な戦略的課題となる。
- C：ベンチャー企業の組織創造ステップは、事業アイデアの潜在期、起業家の出現、組織形成、組織成長、という4つの段階に分けられる。
- D：企業内の従業員によって提案され、社内の経営資源を利用して事業化しているものを、特に社内ベンチャーと呼ぶ。

# SBCP ストラテジー分野レベルチェック

設問	解答	解 答 理 由	正解
問 1			
問 2			
問 3			
問 4			
問 5			
問 6			
問 7			
問 8			
問 9			
問 10			
合計 ( 1 問 1 点 )			

設問	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
正解	C	B	A	C	B	D	A	A	A	B



合計が 7 点以下 . . . . . 基礎固めに最適なベーシックコースのご受講をお勧めします。  
 合計が 8 点以上 . . . . . 応用力を伸ばすアドバンスコースのご受講をお勧めします。